



飯沼中だより

6月

一人ひとりが輝き 学級 学年が輝く学校 平成29年6月1日(木)
飯沼中学校 TEL 746-7321 さわやか相談室 746-4572
<http://www.iinumachu.av-center.kasukabe.saitama.jp/> 生徒数 356名 (6月1日現在)

意志あるところに、道は開ける Were there's a will, there's a way.

校長 野田 隆幸

校舎周辺の水田の稲も、日に日に緑が濃くなり、風にたなびく姿も力強くなってきました。生徒と稲の成長(生長)を実感しながら、私の登校指導後の楽しみの一つに、様々なことを教えて頂く、近隣の方との立ち話があります。最近の話題では、この米作りのご苦労などを伺うことができました。私の福島の実家が以前は農業をしており、定年後は米作りをしてみたいと話したところ、そんなに簡単にやれるものではないという事を教えていただき、最後は「やろうと思わなかったら、何にもやれない」というご示唆をいただきました。このことは子どもたちにも伝えますと約束し、その日の会話を終えました。

さて、「絆で咲かせ!勝利の花」のスローガンのもと実施した第36回体育祭、たくさんの皆様に応援していただき、実施できましたことに感謝申し上げます。開会式のあいさつで「自分のため、学級や学年全体のために力を発揮してください。」そしてもう一つ「家族や応援して下さる皆さんに感動を与えてください。」と生徒に伝えました。どの競技も生徒が力を発揮して、ゴールまで目が離せない熱戦が続きました。伝統である女子の創作ダンスと男子の組体操も、約束通り観ているものに感動を与えてくれる演技でした。練習の段階では、ダンスも組体操も、限られた練習時間で多少の不安がありました。伝統の飯中スペシャル(7段ピラミット)は、予行練習で1度完成しただけだったのです。練習も体育祭当日もほぼ全職員が安全確保にあたり、声をかけながら固唾を飲んで見守りました。7段目の生徒が右手人差し指を力強く青空に向けたとき、応援席や職員からも大きな拍手がわき起こりました。ダンスも組体操も、生徒が集合したときから集中が伝わってきて、見事なダンス、力強い組体操で飯沼中の伝統を継承してくれました。演技を終わった後の生徒の満面の笑みを見て「Were there's a will, there's a way. 意志あるところ



ろに、道は開ける」このリンカーンの言葉と「やろうと思わなかったら、何にもやれない」という近隣の方の言葉がよぎりました。講評で「真剣に取り組めば、必ず結果に表れ、人の心を動かします。」「何事にも精一杯取り組む皆さんをこれからも応援していきます。」と生徒に伝えました。

ダンスと組体操は午前中最後のプログラムで、多くのご来賓の方、保護者の皆さんに観ていただき、賞賛の言葉もいただきました。これからも何事にも真剣に取り組め、努力する飯中生と飯沼中学校の応援をお願いいたします。

